

原ゆうじ市政報告 VOL.44

TEL&FAX047(367)6754 メールアドレス yuji.hara88@gmail.com

ブログも好評配信中！詳しくは原ゆうじ公式 HP:hara88.mobiにて



(原ゆうじのプロフィール)
1965 年松戸生まれ 上本郷小、六中、
立教高校、立教大学理学部化学科卒。
長瀬産業（商社）勤務を経て家業で
あるベーカリー店を継ぐ
平成 22 年、市議初当選（現在 2 期目）
妻、4 子（3 男 1 女）の 6 人家族

松戸市議会議員 原ゆうじの市政最新レポート

税金の無駄遣いは許さない！

気になる？松戸市議会議員の「お金」！ 全て公開！政務調査費、給料はいくらか？

最近、毎日のようにマスコミをにぎわす議員のお金。そのせいか、問い合わせが増えています。そこで、今回は、「松戸市議会議員のお金事情」として、ズバリ！全部報告したいと思います。

松戸市議会議員の給料は？ズバリ！額面月額 59 万円！ 議員年金はすでに廃止済み！

松戸市議会議員の給料（「歳費」と呼びます）は、

《松戸市議会議員・原ゆうじ給料明細：28 年 6 月分》

ズバリ！額面で 59 万円となっています。

一般的には、ここから各種税金や年金、保険料などが引かれることになります。また、ボーナスは年 2 回支給されますが、計算が複雑なので、実際の金額ベースでいうと、夏（6 月）に約 2.33 カ月分、冬（12 月）に約 2.5 カ月分が支給されています。ちなみに、議長の給与は月額 72 万円、

副議長については月額 66 万円が支給されています。尚、議員年金というものはすでに廃止され、現在はありません。

松戸市議会議員の給料は高いのか？

よく聞かれるのが、「松戸市議会議員の給料は高いのですか？」という質問です。さて、どうなのでしょう？そこで、千葉県内の市町村と比べてみました。

【県内自治体、議員報酬月額ランキング(2015 年 8 月現在)】

松戸市議会議員の給料は、他市と比べれば普通！？

右表のように、県内 54 市町村中 4 番目の高さとなっており、報酬額は、ほぼ人口の多い順となっています。しかし、人口順であれば、本来松戸市は 3 番目となるわけですが、市川市と市税収入の違いからか順位が入れ替わっています。また、県外の自治体に目を向けてみると、同じ 48 万人規模である西宮市は 68.7 万円、

倉敷市は 67 万円となっています。その街の人口規模から見た議員給与という意味では、松戸市の議員給与は少し低いといえるのかなと思います。

それでは『はたして松戸の市議会議員の給料は高いのか？安いのか？』ですが、その判断は、人口比だけでなく、議員定数にもよるところがあると思います。例えば、松戸市は人口 48 万人で議員定数 44 人ですが、同規模の西宮市は定数 41 人、倉敷市は 43 人です。議員一人当たりの人口は、松戸市よりも多くなっていますので、こちらの面から見れば、西宮市は高い！松戸は安い！とは言えないのではと思います。

海外と比べれば高い！日本の地方議会議員の給料！

では、海外と比べればどうなのでしょう？

調べてみると、アメリカは約 400 万円、ドイツ 620 万円、イギリス 73 万円、韓国 350 万円となっており、日本の議員給料の高さが浮き彫りとなっています。それでは、議員のもう一つの給料ともいわれる『政務調査費』については裏面で、

例月議員報酬明細書 平成28年06月分 松戸市									
受給番号		「漢字氏名」							
15		原 裕二							
支給 控除	議員報酬月額	戻入金額							
	590,000	0							
		所得税	住民税	減税額					
		38,700	37,500	0					
	議員団費	会派費（社・							
	1,500	2,000							
支給合計額			控除合計額	差引支給額	現金支給額	振込額1			
590,000			79,700	610,300	0	610,300			

順位	自治体名	議員報酬	議長報酬	副議長報酬
1位	千葉市	770,000 円	930,000	840,000
2位	船橋市	613,000 円	759,000	686,000
3位	市川市	604,000 円	724,000	652,000
4位	松戸市	590,000 円	720,000	660,000
5位	柏市	573,000 円	663,000	593,000

何かと話題？政務調査費の実態とは！？

そもそも政務調査費(政務活動費)とは？

さて政務調査費についてですが、2012年に名称が「政務活動費」と改称され、地方議会の議員が行う調査研究やその他の活動に必要な経費の一部として会派や議員に交付されるお金のことです。

松戸市の場合、**議員一人当たり月額5万円(年額60万円)**で、4、7、10、1月の四半期ごとに分け、15万円ずつ、**先払いの形で**支給されます。

あの記者会見で有名となった元兵庫県議による事件。問題となったその支出についてですが、松戸市の場合「松戸市議会政務活動費の交付に関する条例」により、活動費として充てることが出来る範囲が定められています。

松戸市議会議員の政務活動費の運用とチェック体制

交付を受けた議員は、毎年度、収入額と支出額を明記し、原則領収書添付で収支報告書を議長に提出することとなっています。剰余金がある場合には、その全額を返還しなければなりません。そして提出された収支報告書は、議会事務局で閲覧することが出来ます。

収支報告書のチェックは、各会派の会計責任者で構成する「会計責任者会議」で厳正に行われています。少なくとも松戸市の場合、かなり細かくチェックが入り、仮に支出に疑義があった場合、事情を聴取の上ですが、その支出は認められなくなるケースがあります。

どんな支出に払われるのか？ ～政務活動費の範囲について～

松戸市の条例により認められる政務活動費の範囲は、①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤会議費 ⑥資料作成費 ⑦資料購入費 ⑧人件費 ⑨事務所費 ⑩事務費 ⑪通信交通費となっており、すべて領収書添付が原則です。ちなみに、領収書添付が難しく、元兵庫県議が何回も日帰り出張を繰り返して問題となった交通費についてですが、こちらの日付け、行先、内容などを示す書類を添付することとなっています。又、自身の使用との区別がつきにくいガソリン代や電話代、インターネット使用料については、支払い証明となるようなカード支払明細書などを添付しなければならず、さらに、通信交通費については、総支払額の4分の1、上限が月1万円と制限されています。

議員の特権？ ～視察について～

こちらも何かと世間を騒がしている視察についてです。視察は、議会派遣(原則会派ごと)と委員会視察があります。委員会視察については行先、交通手段、宿泊先などは、議会事務局が手配をしています。議員派遣は一人年間20万円までが上限で、原則会派ごと、そしてテーマごとに行先を決めて行っています。

移動は、**グリーン車やプレミアムクラスではなく、普通席で、**電車も飛行機も原則、事務局提案のものに乗ります。もちろん、LCCの提案があればそちらを使います。移動はすべて公共交通手段を使うのが原則で、タクシーなど使っても、その費用は支出されません。ちなみに、これら移動の規定は市職員と同じとなっています。

その他の費用、例えば宿泊費ですが、**一泊2食で上限15,300円**。超過した場合はもちろん自腹。スイートルームなどに泊まるのは自由ですが、どっかの知事とは違い、上限を超えた分は当然すべて自腹となります。また、15,300円未満の場合は、その差額を返還しなければなりません。視察による日当は一日3,000円のみで、視察先への土産代、昼食代などの支給はなく、この日当から支払っています。

原ゆうじの考え！ ～議員給与は削減を！ 活動費は出来たらもう少し値上げを(願望)！～

松戸市の議員給与は、正直申し上げ、他市と比べれば、決して高いとは言えないと思っています。しかし、月額59万円、年2回のボーナスと合わせ年約980万円の給与は、会社員の平均年収400万円前半と比べたらほぼ倍ですし、何しろ諸外国の地方議員給与と比べれば、本当に高い！と言わざるを得ません！

「松戸が、」というのではなく、日本の議員給与自体が高いと思っています。とはいえ、選挙費用や、活動費など、お金がかかるのも事実ですし、急に会社員平均年収程度に下げるというのも現実的ではないと思います。まずは1～2割程度の削減を提案していきたいと考えます。代わりに、千葉県議会議員の政務活動費月額40万円と比べ大幅に低いこともあり、松戸市議会議員の政務活動費については、「徹底的な情報公開」を断行し、「先払いをやめ、使った分のみを後清算」としたうえで、もう少しだけ、値上げしてもいいのではないかと思います。いずれにしても給料削減と併せて行うべきと考えています。

原ゆうじ市政報告会(北松戸会館)のお知らせ！ 7月24日(日)PM4時から5時半 お問い合わせ TEL: 070-5540-9565